

科目名称	病態治療論Ⅵ（小児の健康障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	15
担当教員	伊藤卓夫	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師・看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

健康や障害の状態に関わらず、すべての子供を対象とし、小児の健全な発育の支援、また、小児に特徴的な健康障害について理解し、症状・治療・処置に伴う援助方法を学ぶ。

【2】学習目標

1. 子どもに起こりやすい健康障害の病態生理、検査、治療について理解できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2. 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した判断および行動をすることができる。
- 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種の連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心をもち、主体的に学び続けることができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態	講師
1	子どもの成長・発達	講義	伊藤卓夫
2	新生児・先天異常	講義	伊藤卓夫
3	内分泌・代謝・栄養	講義	伊藤卓夫
4	循環器・腎臓疾患	講義	伊藤卓夫
5	消化器・アレルギー疾患	講義	伊藤卓夫
6	血液腫瘍・事故・虐待・神経・筋疾患	講義	伊藤卓夫
7	感染症・ワクチン	講義	伊藤卓夫
8	筆記試験	筆記試験	伊藤卓夫

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、受講態度等で総合的に評価する。

【6】教科書

奈良間美保：系統看護学講座 専門分野 小児看護学(1) 小児看護学概論 小児臨床看護総論(第14版)

医学書院 2025（電子版）

奈良間美保：系統看護学講座 専門分野 小児看護学(2) 小児看護学各論(第15版) 医学書院 2025（電子版）

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ